

かいぼり後の企業参加型プロジェクト 自然教育園で 水辺の再生

国指定の天然記念物を再生する、国内でも類を見ない企業参加型プロジェクト。
水草と生きものの賑わいを取り戻すには、「掘削」と「除草」が不可欠です。
日本の宝ともいえる自然を、企業の力で次世代へ。私たちと共に挑みませんか。

池底の掘削

眠れるタネを呼び覚ませ！

池底の泥の中には、何十年も前にこぼれ落ちた水草の種「埋土種子」が眠っています。これを目覚めさせるために行うのが、泥を掘り起こす「掘削」です。イベントでは、地面の割れ目や湿り気から湧き水の出どころを探し、その周辺を中心に池底の泥を掘り起こします。さらに、池に水が戻ったあと、帰ってきた魚やエビのすみかとなるよう、枝やササを束ねた「粗朶（そだ）」づくりにも挑戦します。



ご家族
OK

大人
のみ

増えすぎた 草の除草

池底まで光が届く環境づくり

ヒメガマなどが池に繁茂しすぎると、水面が覆われ、池底まで光が届かなくなります。そこで本イベントでは、これらを適切に「除草」し、水辺の環境を整えます。

太陽の光が池底まで届くようになると、水草が芽吹き、魚や昆虫がすみやすい豊かな水辺が少しづつ戻ってきます。



2026年 3/3 (火) 雨天予備日
3/4(水)

9:30～12:30

定 員：30名（先着順）
※企業単位で受付（1社最大10名様まで）
対 象：大人（18歳以上）
場 所：国立科学博物館附属自然教育園
水生植物園
申込方法：Web 2/10(火)～2/24(火)

2026年

2/28 (土) 雨天中止
9:30～12:30

3/14 (土) 雨天中止
9:30～12:30

第1回

第2回

定 員：各回30名（先着順）
※企業単位で受付（1社最大10名様まで）
対 象：小学生以上（中学生以下は保護者同伴）
場 所：国立科学博物館附属自然教育園
水生植物園
申込方法：Web 第1回：2/6(金)～2/20(金)
第2回：2/20(金)～3/6(金)

各回、基本的なプログラムは同一です。

【活動へのご協力】

参加にあたり、「寄付つき入園券（1,000円）」の購入をお願いしております。※当日窓口でご購入ください。寄付金は、天然記念物の保全活動のために活用させていただきます。



天然記念物及び史跡

科博 自然教育園



東京都港区白金台 5-21-5 03-3441-7176（代表）

自然教育園HP

自然教育園 池沼の自然再生プロジェクト

ご寄付のお願い

都心に残る奇跡の森。みんなの力で、水辺再生を！

自然教育園には、全部で4か所の池があります。今回かいぼりを実施した水生植物園以外の池も、かいぼりが長年実施できておらず、富栄養化等により環境が悪化しています。園内の全ての池のかいぼりを行うことで、多様な生き物が棲む水辺への再生を目指します。

イベントへの参加に関わらず、池沼の自然再生を支援したい

そんな想いを持つ企業様からのご寄付も募集しております。

皆様からのご支援は、水辺再生のための活動資金として大切に活用させていただきます。詳細は、「自然教育園 池沼の自然再生プロジェクト」のホームページをご覧ください。

目標金額
1,600万円



池沼の自然再生プロジェクト
ホームページ



いもりの池



水鳥の池



ひょうたん池



水生植物園

寄付つき入園券のご案内



寄付つき入園券記念品

¥1,000 (入園 ¥320
+ 寄付 ¥680)

¥500 (入園 ¥320
+ 寄付 ¥180)

寄付つき入園券をご購入頂いた方に、窓口にてお礼の記念品をお渡しいたします。

無料で入園が可能な方も寄付つき入園券をご購入いただけます。

12月14日に水生植物園で
かいぼりを実施しました

泥だらけの生きもの捕獲！

募集開始わずか半日で満員に！泥に足を取られながらも、大人から子供まで総勢約50名で力を合わせ、生き物を捕獲・調査しました



こんな生き物が見つかりました！

在来種：モツゴ、メダカ、クロダハゼ、

スジエビなど（豊かな生態系の証です）

外来種：アメリカザリガニなど（適切に

管理し、池を守ります）



かいぼり

池の水を抜いて、生きものを保護しながら、底にたまつた泥や外来種を取りのぞく作業です。

かいぼり後の現在… 「天日干し」の真っ最中

水を抜いて泥を空気に触れさせることによって、池の底にたまつた窒素やリンといった栄養分を減らし、水の濁りを改善します。

